

第214回 教育研究評議会議事録

I 日 時 令和5年1月19日(木) 14:00~15:00

II 出席者 評議員 永田、加藤(光)、和田、金保、BENTON、奈良、加藤(和)、原、溝上、太田、池田、竹中、江面、新井、杉本、初貝、遠藤、中田、大倉、土井、樋口、菅谷、受川、河辺、木塚、田中(佐)、山中(弘)、関根、大石、服部、吉瀬、田中、井田、西保、野中、川上、歳森、猿渡、大根田、梅村、日野、朴、深水、高木、加賀、山中(敏)

III 議 題

[審 議]

1 中期計画の変更について ----- [審議1資料]

2 国際卓越研究大学への申請について ----- [審議2資料]

[報 告]

1 第134回経営協議会報告について ----- [報告1資料]

2 令和5年度国立大学法人運営費交付金等予算案について ----- [報告2資料]

3 開発研究センターの評価結果について ----- [報告3資料]

4 創基151年筑波大学開学50周年記念事業の進捗について ----- [報告4資料]

5 令和4年度(10~12月)ハラスメント苦情相談・

コンプライアンス通報状況について ----- [報告5資料]

6 筑波会議2023セッション企画の募集について ----- [報告6資料]

7 令和4年度BEST FACULTY MEMBER表彰式の開催について ----- [報告7資料]

8 その他

IV 議 事

[審 議]

1~2 審議1資料~同2資料に基づく審議の結果、それぞれ原案どおり承認された。

[報 告]

1 報告1資料に基づき、報告があった。

2 報告2資料に基づき、報告があった。

これに関連して、永田学長から、2月上旬が令和6年度概算要求に向けた学内でのアイデア出しの期限となるので、積極的に相談に来てほしい旨依頼があった。

3~5 報告3資料~同5資料に基づき、それぞれ報告があった。

6 報告6資料に基づき、報告があった。

永田学長から、筑波会議から中一日置いて創基151年筑波大学開学50周年式典が開催されるので、本会議へ海外から参加される方を積極的に式典にも招待してほしい旨発言があった。

7 報告7資料に基づき、報告があった。

8 永田学長から、以下のとおり発言があった。

- ・「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の評価結果において下位であった寄附金等の獲得実績の向上を目指して、同窓会情報の集約化を検討している。近いうちに教育組織宛に調査依頼予定のため、ご協力をお願いしたい。
- ・国際卓越研究大学への申請においては、25年先の社会の姿を想像して本学の在り方を考える必要があるため、もしアイデアがあれば、ぜひ大学経営推進局まで連絡してほしい。

以 上